学校教育目標　**心豊かな子**　明るい子　考える子　たくましい子

南の風

所沢市立南小学校
学校だより
令和８年９月
No.７



さあ2学期です

校長　戸村達男

８月３１日。学校に、子どもたちの明るい笑顔が戻ってきました。

４４日間の夏休みの間に、背がぐんと伸びた子もいるでしょう。いろいろな経験を積んで、心がちょっぴりたくましくなった子もいると思います。心身ともに成長した子どもたちとともに、充実した教育活動を進めてまいります。

２学期も本校の教育活動にご協力をお願いいたします。

学校教育目標の見直しを考えています

心豊かな子
明るい子　考える子　たくましい子

これが南小学校の学校教育目標です。すてきな学校教育目標なのですが、私は南小学校着任当初から１点だけ、気になっている言葉がありました。それは「明るい子」です。

「明るい子」というと、ほがらかで、笑顔あふれ、はきはきと話し、進んであいさつし、だれとでも仲良くコミュニケーションがとれる、いわゆる“いつも元気な子”をイメージすると思います。

もちろん「明るい」ことはすてきな魅力の１つではあるのですが、人はそれぞれ、子どもたちもそれぞれです。「明るい」以外にも、いろいろすてきな特性があります。「おとなしく控えめな子」「物静かで思慮深い子」、「自己表現は苦手だけれど芯の強い子」など、さまざまなタイプ、特性を持っている子も認められ、尊重されるべきであり、みんなが「明るい子」を目指さなければならないわけではないと思います。

「明るい子」という目標は、「明るい子がいい子なんだ」「明るい子じゃなければいけない」というような誤解を生じてしまう懸念があると感じています。「あなたはあなたのままでいい」。子どもたちには、そういうメッセージを伝えていきたいのです。

そこで、「明るい」を別の言葉に変更できないかなとずっと考えてきました。今のところ、第一候補は「やさしい子」。他者を尊重し共に生きる「やさしさ」は、これからの「共生社会」を生きる子どもたちに必要な資質、特性であり、自分を大切にできる、そして友だちも自分と同じように大切にできる子どもたちを育成していきたいと考えます。

ご意見お待ちしています。

2学期の行事から

【１０月１５日　学校保健委員会】

この学校保健委員会、今年度からは、「保護者と教職員が共に学ぶ学校保健委員会」という形をめざし、希望する保護者の方と私たち教職員が共に学ぶ機会としたいと考えています。

今年度は、本校のスクールカウンセラーの熊谷光が「子どもの SOS の受け止め方」（仮）という内容でお話をさせていただきます。本校の教職員と保護者の皆様が同じ会場で話を聞きますので、内容の濃い質疑等もできるかと思います。詳細は後日、案内を配布いたします。ふるってご参加ください。

※　共に学ぶという形式をとるため、この日は、短縮５時間（下校１４：２５）とさせていただきます。

【１１月１８日　アントレプレナーシップ講演会】

また、耳慣れない横文字が教育界に登場しました。「アントレプレナーシップ」とは、日本語としては「起業家精神」と訳されることが多い言葉で、様々な変化や困難に対し、既存の枠にとらわれず自ら行動を起こし、新たな価値を創造していく姿勢や能力のことです。

文部科学省がこの「アントレプレナーシップ」を推進しており、起業経験のある著名な経営者を学校に派遣してくれる事業を行っています。南小もこの派遣事業に立候補したところ、講演会が実現することとなりました。子どもたちが一歩先に歩みを進めるチャレンジ精神を生み出すきっかけになってくれればと思います。

日時　　令和８年１１月１８日（水）　５時間目　　参加学年　５・６年生

講師　　元ポーラ化粧品代表取締役社長　及川美紀　様

９月の行事予定



生活目標：だれとでもなかよくしよう

日	月	火	水	木	金	土
	8/31 始業式 特短４時間	9/1 短縮４時間 給食開始 避難訓練	2 ６年修学旅行 ペンギン学級	3 ６年修学旅行	4 通学班長会議	5
6	7	8 おはなしびっくりばこ	9	10 委員会	11 学力調査結果配布	12
13	14 PTA 運営委員会 （書面開催）	15	16 おはなしびっくりばこ	17 尿検査一次	18 尿検査予備日	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 たてわり	25	26
27	28	29 お話集会	30 おはなしびっくりばこ			

下校時刻、健診関係の詳細は、各学年だより等をご確認ください。

南小では、上履きを忘れてしまった児童のため「貸し出し用上履き」を用意しているのですが、この「貸し出し用上履き」がだいぶ少なくなりました。ご家庭に、サイズが合わなくなって不要となった上履きがありましたら、学校に寄付していただけると助かります。お子様に持たせていただければ結構です。よろしくお願いいたします。